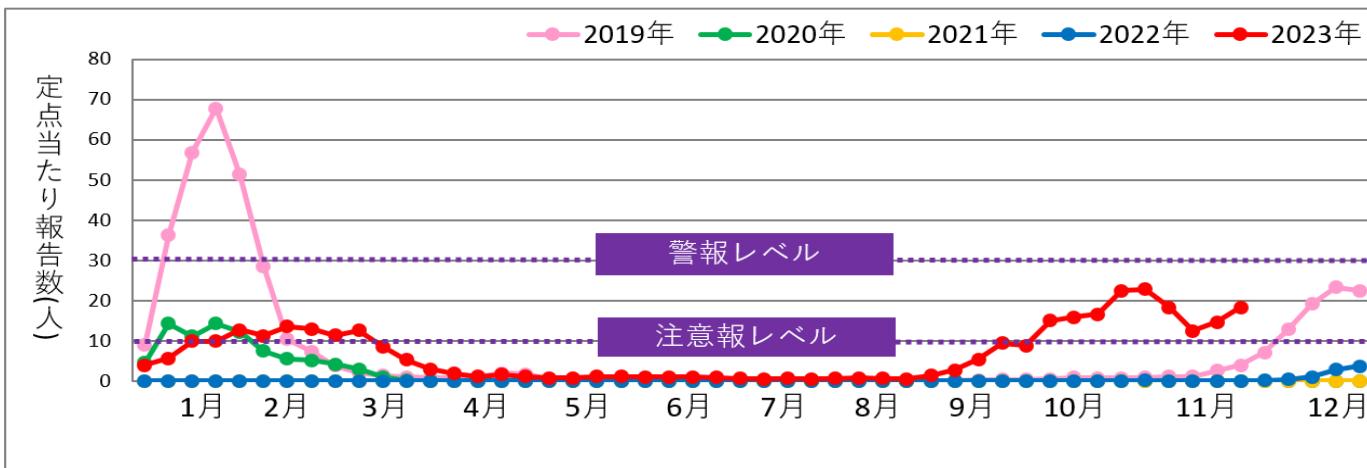




インフルエンザを予防しましょう！

インフルエンザの定点当たり報告数(神奈川県)



今シーズンは9月末に注意報レベル(定点当たり10)を超えています。今後も感染者数の増加が予想されるため感染予防を徹底しましょう！



注意報・警戒とは

インフルエンザの定点当たり患者報告数が10を超えると「注意報」、30を超えると「警戒」が発令されます。(定点当たり報告数とは、その週の報告数を報告医療機関数で割った値であり、1定点医療機関当たりの報告数をあらわしています。)

インフルエンザの流行について

【今まで】
 ・例年は1月から2月にかけて流行がみられます。
 ・2020/21、2021/22、2022/23シーズンは新型コロナウイルス感染症との同時流行が危惧されましたが、インフルエンザの大規模な流行は見られませんでした。

【これから、どうなる？】
 ・神奈川県では、今年は第34週に定点当たり患者報告数が流行開始の目安となる「1」を超え、下回らないまま2023/24シーズンのはじまりの第36週を迎えました。第39週には定点当たり患者報告数が注意報レベルの「10」を超えました。
 ・2020年以降、目立った流行がなく、抗体を持っていない人が多くなっているため、大規模な流行が起こる可能性があります。

↓

油断せず感染予防を行う必要があります。

インフルエンザワクチンについて

今シーズンのワクチンも、昨シーズン同様、4価ワクチンです。(A型2種類とB型2種類の4種類をもとに作られています。)

A型

- ① A/ビクトリア/4897/2022(IVR-238) H1N1
- ② A/ダーウィン/9/2021(SAN-010)H3N2

B型

- ③ B/ブーケット/3073/2013 (山形系統)
- ④ B/オーストリア/1359417/2021(BVR-26)(ビクトリア系統)



インフルエンザウイルス電子顕微鏡写真 (撮影: 神奈川県衛生研究所 微生物部)

予防対策

- 手洗い**
外出先から帰ってきた時など、流水・石けんでこまめに手洗いをしましょう。アルコールによる消毒も有効です。
- 咳エチケット**
咳やくしゃみが出る時は、周りの人にかからないようにマスクをするなどの咳エチケットを徹底しましょう。
- ワクチンの接種**
インフルエンザワクチンは、接種してから効果が出るまで2週間程度かかります。

